


情報提供日	令和4年8月25日(木)
問い合わせ先	「酒仙蔵人・五郎之会」事務局 (農林水産課/重田俊雄)
	TEL 大田市役所 0854-83-8083

**「酒仙蔵人・五郎之会」が稲刈り行事(ヨズクハデ制作)開催
「西田ヨズクハデ保存会」と共同開催**

1、行事名	2022年 第25幕 「酒仙蔵人・五郎之会」亀の尾稲刈り・ヨズクハデ制作
2、目的	 <p>当市のまちづくりグループ「酒仙蔵人・五郎之会」の活動も今年で25年目を迎え、交流体験活動も地域に定着しました。 昨年来から新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント中止が重なり、条件付きでイベントを実施してきました。今季、銀山街道沿線の棚田景観となる「秋の風物詩」、稲ハデ架け「ヨズクハデ」(制作技術/国無形重要文化財)の制作は、全会員へ呼びかけ実施します。作業終了後は、「西田葛」(本葛)を使った冷たい葛水をご用意します。</p>
3、開催(実施)期間	令和4年 9月3日(土曜日)
4、開催(実施)時間	午前10時00分～午後1時(天候により変更あり)
5、開催(実施)場所	コミュニティ「よずくの里」会館前集合
6、主催	夢のある米作り酒造り集団 「酒仙蔵人・五郎之会」(ジュセンクロウト・ゴロウカイ)
7、共催	西田ヨズクハデ保存会、湯里地区銀山街道を守る会、西田会
8、参加・入場者数	約30人(未定)
9、行事の内容	<p>9時00分 集合(現地:コミュニティよずくの里/会館前)</p> <p>9時30分 第25幕 稲刈り開始式 ・会員とその家族、知人及び地元(西田地区)の皆さんが参加</p> <p>10時00分 抜穂祭(水上神社宮司/会館内)</p> <p>10時30分 稲刈り作業開始(会館横の水田、10aの棚田水田で手刈り作業) ・全体で約40aの水田で「亀の尾」の稲刈り、<u>ヨズクハデの制作</u> ・制作伝承技術の披露(ヨズクハデ保存会)とハデ組み</p> <p>12時00分 昼食交流会(地元、参加者の皆さんと昼食交流会) 弁当有料1000円 ～13時00分</p>
10、特記事項	<p>会員数; 141名登録(県内・県外会員)</p> <p>幻の米「亀の尾」を生産し、「ヨズクハデ」に架けた稲で日本酒「亀五郎」を醸す。当日は、当会とヨズクハデ保存会、西田会など地元の皆さんと一緒に稲刈りを行い、ヨズクハデの制作や交流を行う。</p> <p>2022年産「亀五郎」(純米酒)は来年2月に生産(3月末蔵出し)</p>
11、その他	<p><会場までの経路>国道9号入口看板あり(JR湯里駅前) 県道201号 JR湯里駅前から南方4km・銀山街道沿(西田) ■世話人代表; 若林邦弘(若林酒造)、事務局; 大迫、重田</p>